

議案第 46 号

令和 5 年度鴨川市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

令和 5 年度鴨川市水道事業会計利益の処分について、議決を求めるとともに、令和 5 年度鴨川市水道事業会計決算を、別紙のとおり監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

令和 6 年 8 月 30 日提出

鴨川市長 長谷川 孝夫

令和5年度

鴨川市水道事業決算報告書及び事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

令和5年度鴨川市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3 項の規定による支出額に係 る財源充当額	合 計			
第1款 事業収益	円 1,511,693,000	円 0	円 0	円 1,511,693,000	円 1,440,516,228	円 △ 71,176,772	
第1項 営業収益	1,252,680,000	0	0	1,252,680,000	1,191,160,860	△ 61,519,140	(うち仮受消費税及び地方消費税108,222,110円)
第2項 営業外収益	259,012,000	0	0	259,012,000	249,355,368	△ 9,656,632	(うち仮受消費税及び地方消費税1,877,661円)
第3項 特別利益	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000	

支 出

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公 営企業 法第26 条第2 項の規 定による繰越 額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用増減額	地方公 営企業 法第24 条第3 項の規 定による 支出額	小 計	地方公 営企業 法第26 条第2 項の規 定による 繰越 額	合 計				
第1款 事業費	円 1,478,418,000	円 8,781,000	円 0	円 0	円 0	円 1,487,199,000	円 0	円 1,487,199,000	円 1,387,255,330	円 0	円 99,943,670	
第1項 営業費用	1,401,492,000	8,781,000	0	0	0	1,410,273,000	0	1,410,273,000	1,356,497,474	0	53,775,526	(うち仮払消費税及び地方 消費税64,190,391円)
第2項 営業外費用	66,925,000	0	0	0	0	66,925,000	0	66,925,000	30,757,856	0	36,167,144	(うち仮払消費税及び地方 消費税22,616円)
第3項 特別損失	1,000	0	0	0	0	1,000	0	1,000	0	0	1,000	
第4項 予備費	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000	0	10,000,000	0	0	10,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額					決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考	
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条 の規定による繰越額に 係る財源充当額	継続費連次繰越 額に係る財源充 当額				合 計
第1款 資本的収入	円 341,136,000	円 0	円 341,136,000	円 394,800,000	円 0	円 735,936,000	円 530,900,000	円 △ 205,036,000	
第1項 企業債	341,135,000	0	341,135,000	394,800,000	0	735,935,000	530,900,000	△ 205,035,000	
第2項 固定資産売却代金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000	

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続費 連次繰 越額	合 計		地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続費 連次繰 越額	合 計		
第1款 資本的支出	円 848,666,000	円 0	円 0	円 848,666,000	円 607,974,000	円 0	円 1,456,640,000	円 1,185,328,005	円 154,792,000	円 0	円 154,792,000	円 116,519,995	
第1項 建設改良事業費	440,609,000	0	0	440,609,000	607,974,000	0	1,048,583,000	787,271,189	154,792,000	0	154,792,000	106,519,811	(うち仮払消費税 及び地方消費税 70,704,272円)
第2項 企業債償還金	398,057,000	0	0	398,057,000	0	0	398,057,000	398,056,816	0	0	0	184	
第3項 予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0	0	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額654,428,005円は、過年度分損益勘定留保資金382,237,056円、当年度分損益勘定留保資金55,555,744円、減債積立金145,930,933円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額70,704,272円で補填した。

令和5年度鴨川市水道事業損益計算書
 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	1,067,378,636		
(2) 受託工事収益	3,295,634		
(3) その他の営業収益	<u>12,264,480</u>	1,082,938,750	
2 営業費用			
(1) 原水費	23,367,909		
(2) 浄水費	484,682,535		
(3) 配水及び給水費	150,218,132		
(4) 受託工事費	3,199,646		
(5) 総係費	136,019,145		
(6) 減価償却費	491,403,817		
(7) 資産減耗費	3,415,899		
(8) その他の営業費用	<u>0</u>	<u>1,292,307,083</u>	
営業損失			209,368,333
3 営業外収益			
(1) 給水申込負担金	18,713,000		
(2) 受取利息及び配当金	56,294		
(3) 雑収益	1,184,611		
(4) 他会計補助金	50,000,000		
(5) 県補助金	43,316,000		
(6) 長期前受金戻入	<u>134,233,734</u>	247,503,639	

4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	30,473,762		
(2) 雑支出	<u>261,478</u>	<u>30,735,240</u>	<u>216,768,399</u>
経常利益			7,400,066
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	<u>0</u>	0	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
当年度純利益			7,400,066
前年度繰越利益剰余金			89,211,117
その他未処分利益剰余金変動額			<u>145,930,933</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>242,542,116</u></u>

令和5年度 鴨川市水道事業剰余金処分計算書（案）

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
	円	円	円
当年度末残高	6,335,644,066	96,151	242,542,116
議会の議決による処分額	145,930,933	0	△ 145,930,933
建設改良積立金の積立て	0	0	0
資本金への組入れ	145,930,933	0	△ 145,930,933
条例第4条による処分額	0	0	△ 7,400,066
減債積立金の積立て	0	0	△ 7,400,066
処分後残高	6,481,574,999	96,151	(繰越利益剰余金) 89,211,117

条例・・・鴨川市水道事業の設置等に関する条例（平成17年鴨川市条例第144号）

令和5年度 鴨川市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

	(単位 円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△は純損失)	7,400,066
減価償却費	491,403,817
引当金の増減額 (△は減少)	△ 2,611,874
長期前受金戻入額	△ 134,233,734
有形固定資産除却損	3,415,899
未収金の増減額 (△は増加)	△ 23,937,753
未払金の増減額 (△は減少)	156,967,951
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 2,876,348
前受金の増減 (△は減少)	△ 1,315,600
その他流動資産の増減 (△は増加)	201,036,000
その他流動負債の増減 (△は減少)	0
業務活動によるキャッシュ・フロー	<hr/> 695,248,424
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 716,566,917
投資活動によるキャッシュ・フロー	<hr/> △ 716,566,917

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	530,900,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 398,056,816
財務活動によるキャッシュ・フロー	<hr/> 132,843,184
資金増加額	111,524,691
資金期首残高	1,113,961,320
資金期末残高	<hr/> 1,225,486,011

令和5年度 鴨川市水道事業貸借対照表
(令和6年3月31日)

(単位 円)

		資	の	部	
		産			
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
	イ 土 地		357,494,151		
	ロ 建 物	2,530,652,343			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,508,701,638</u>	1,021,950,705		
	ハ 構 築 物	19,455,188,688			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 11,055,026,208</u>	8,400,162,480		
	ニ 機 械 及 び 装 置	4,926,142,194			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,390,369,058</u>	1,535,773,136		
	ホ 車 両 運 搬 具	23,308,351			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 20,376,914</u>	2,931,437		
	ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	152,220,110			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,608,637</u>	147,611,473		
	ト 建 設 仮 勘 定		76,038,000		
	有 形 固 定 資 産 合 計		<u>11,541,961,382</u>		
(2)	無 形 固 定 資 産				
	イ ダ ム 使 用 権		3,452,184		
	ロ 水 利 権		220,450		
	ハ 電 話 加 入 権		567,691		
	無 形 固 定 資 産 合 計		<u>4,240,325</u>		
	固 定 資 産 合 計			<u>11,546,201,707</u>	

2	流	動	資	産			
(1)	現	金	預	金			1,225,486,011
(2)	未		収	金	98,792,164		
	貸	倒	引	当	<u>△ 1,700,000</u>		97,092,164
(3)	貯		蔵	品			11,947,850
(4)	前		払	金			<u>5,720,000</u>
	流	動	資	産			<u>1,340,246,025</u>
	資	産	合	計			<u><u>12,886,447,732</u></u>

		債	の	部	
3	固 定 負 債				
(1)	企 業 債				
	イ 建設改良費等の財源に充てる た め の 企 業 債	1,722,241,707			
	企 業 債 合 計	<u>1,722,241,707</u>		1,722,241,707	
(2)	引 当 金				
	イ 修 繕 引 当 金	322,976,230			
	ロ 退 職 給 与 引 当 金	0			
	引 当 金 合 計	<u>322,976,230</u>		322,976,230	
	固 定 負 債 合 計				2,045,217,937
4	流 動 負 債				
(1)	企 業 債				
	イ 建設改良費等の財源に充てる た め の 企 業 債	332,223,283			
	企 業 債 合 計	<u>332,223,283</u>		332,223,283	
(2)	未 払 金			464,180,863	
(3)	前 受 金			14,513,570	
(4)	引 当 金				
	イ 賞 与 引 当 金	6,952,751			
	引 当 金 合 計	<u>6,952,751</u>		6,952,751	
(5)	そ の 他 流 動 負 債			1,000,000	
	流 動 負 債 合 計			<u>1,000,000</u>	818,870,467
5	繰 延 収 益				
(1)	長 期 前 受 金			7,493,287,773	
(2)	収 益 化 累 計 額			△ 4,169,144,909	
	繰 延 収 益 合 計			<u>3,324,142,864</u>	
	負 債 合 計			<u>6,188,231,268</u>	

資 本 の 部

6	資 本 金				
	(1) 自 己 資 本 金			6,335,644,066	
	資 本 金 合 計			<u>6,335,644,066</u>	6,335,644,066
7	剰 余 金				
	(1) 資 本 剰 余 金				
	イ 受贈財産評価額	96,151			
	資 本 剰 余 金 合 計			<u>96,151</u>	
	(2) 利 益 剰 余 金				
	イ 減債積立金	119,750,427			
	ロ 建設改良積立金	0			
	ハ 利益積立金	183,704			
	ニ 当年度未処分利益剰余金	242,542,116			
	利 益 剰 余 金 合 計			<u>362,476,247</u>	
	剰 余 金 合 計				<u>362,572,398</u>
	資 本 合 計				<u>6,698,216,464</u>
	負 債 資 本 合 計				<u>12,886,447,732</u>

令和5年度鴨川市水道事業会計決算書の財務諸表に関する注記表

1 重要な会計方針

平成26年度から、改定後の地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成しています。

【改定内容】

- ・「借入資本金」（＝企業債）を「負債」として計上
- ・適用が任意とされていた「みなし償却制度」を廃止
- ・計上が任意とされていた引当金の計上を義務化（要件に該当した場合）

(1) 借入資本金の表示区分の変更

借入資本金（企業債）は、民間の企業会計においては、社債又は借入金として負債に整理されているものですが、地方公営企業会計においては、昭和27年の地方公営企業法制定時から、自己資本金と並んで借入資本金として整理されています。これまで、「負債」として整理すべきとの考えもありましたが、表示区分の変更は見送られてきた経緯があります。

しかし、地方公営企業法施行令等の改正をもって、地方公営企業会計の「借入資本金」を「負債」に表示区分の変更をすることとなりました。

(2) 補助金等により取得した固定資産の償却制度等の変更

任意適用が認められていました、「みなし償却制度」は廃止され、償却資産の取得又は改良に充てるために交付された補助金等は、その交付相当額を長期前受金として負債の部の繰延収益に計上した上で、減価償却に応じて順次収益化することとなりました。

「みなし償却制度」とは、地方公営企業の固定資産で、資本的支出に充てるために交付された補助金等をもって取得したものについては、当該固定資産の取得に要した価額からその取得のために充てた補助金等の金額に相当する金額を控除した金額を帳簿原価等とみなして、各年度の減価償却額を算出することができる制度です。

(3) 引当金の計上方法

① 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備え、退職事務組合に加入し負担金として対応しており、将来的に追加負担が見込まれないため計上しません。ただし、追加的に引当の必要が生じると見込まれる場合については、状況に応じ積み立てることとしています。

② 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から翌年3月までの4か月分）を計上しています。

③ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しています。

(4) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 30～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 8～20年

車両運搬具 4～6年

工具、器具及び備品 4～15年

② 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

ダム使用权 55年

水利権 20年

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によります。

2 その他の注記

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととします。

(2) 減債積立金の取崩し

減債積立金 145,930,933 円を取り崩し、資本的支出の企業債償還金 398,056,816 円の一部に充当し、その他未処分利益剰余金変動額に計上しました。

令和5年度鴨川市水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

令和5年度の経営においては、収益的収支では、適切な維持管理による支出の抑制を図り、資本的収支では、更新計画の適切な執行により投資の平準化を図るなど、これまで以上に効率的な経営を推進するとともに、安心・安全で良質な水道水を安定的に供給することに努めました。

(イ) 改良工事関係について

配水管更新事業は、金東地区における配水管布設替工事及び天津地区における配水管布設替工事の2地区2路線のほか、太海地区における布設工事など、総延長571mの更新等を実施し、これに伴い513mの老朽管の撤去を行いました。

また、浄水設備においては、横渚浄水場発電機棟建設工事及び横渚浄水場自家発電施設設置工事等を、配水設備においては、高鶴配水場2号配水ポンプ更新工事等を実施しました。

(ロ) 工務関係について

工務関係については、119件の給水装置工事等を実施しました。

また、浄水配水施設の修理、経年劣化による配水管の漏水修繕等迅速な対応を行い、安心・安全で良質な水道水の安定供給の確保に努めました。

(ハ) 業務関係について

業務の状況は、年度末における給水人口が30,401人で前年度対比540人の減、給水戸数は18,745戸で前年度対比196戸の増となりました。

年間総給水量は、5,516,984 m³で前年度対比127,314 m³の減、年間有収水量は4,079,655 m³で前年度対比25,433 m³の減となりましたが、有収率は73.9%で前年度対比1.2ポイントの増となりました。

令和5年度においては、漏水調査により発見された漏水箇所の修繕を進めたことなどにより有収率の若干の向上がありましたが、引き続

き発見困難な細かな漏水も多く、有収率が低い状況となっていることから、今後も漏水探査等による漏水箇所の早期発見及び修繕に努めます。

(二) 経理関係について (以下の数値は全て税抜きです。)

当年度の収益的収支の状況は、営業収益の主体である水道料金は対前年度比 3.7%減の 1,067,378,636 円となり、受託工事収益、その他の営業収益を合わせた、営業収益の合計は 1,082,938,750 円となりました。

また、営業外収益は、給水申込負担金、他会計補助金、県補助金、長期前受金戻入等を合わせて、247,503,639 円となり、これらを合わせた事業収益総額は、対前年度比 2.2%減の、1,330,442,389 円となりました。

これに対し、営業費用は、人件費や動力費、負担金等が減少したものの、薬品費や委託料、減価償却費等の増加により、対前年度比 1.2%増の 1,292,307,083 円となりました。

また、営業外費用は、支払利息の減少により、対前年度比 27.0%減の 30,735,240 円となり、事業費総額では、対前年度比 0.3%増の、1,323,042,323 円となり、当年度は 7,400,066 円の純利益となりました。

当年度純利益 7,400,066 円、前年度繰越利益剰余金 89,211,117 円及びその他未処分利益剰余金変動額 145,930,933 円 (減債積立金からの組入れ) を合わせた当年度未処分利益剰余金は、242,542,116 円となりました。

なお、その他未処分利益剰余金変動額 145,930,933 円は、資本金へ組み入れることとします。

また、当年度の給水原価及び供給単価は下記の計算のとおりです。

○給水原価 (水 1 m³当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表す)

$$\begin{aligned} \text{給水原価} &= \frac{(\text{③経常費用} - \text{④受託工事費} - \text{⑤長期前受金戻入})}{(\text{①有収水量})} \\ 290.62 &= \frac{(1,323,042,323 - 3,199,646 - 134,233,734)}{4,079,655} \\ (\text{前年度 } 286.71) & \end{aligned}$$

$$\begin{array}{c}
 \text{fl} \quad \text{L} \\
 \hline
 \text{fl} \quad \text{L} \\
 \hline
 \text{\%}\check{S}^* + \check{Z}' +, \check{Z}^* * \\
 \hline
 \text{fl} \quad \text{\&}\%'^* *' \quad \text{\&} + S'' S + L \quad (\check{Z}S + \check{Z}^*)
 \end{array}$$

(\check{Z}S + \check{Z}^*)
 \text{\&}\check{S}^* + \check{Z}' +, \check{Z}^* *
 \text{\&}' \& \check{Z}S(\&\check{Z}' \&
 ' \check{Z}\% - \check{Z}^* (*
 \% (\check{Z}\&' \check{Z}+' (

(\check{Z}\%) \check{Z}S ,
 \text{\&}\check{Z}\%, \check{Z}^* (\&\check{Z}(\%
 \text{\&}' \% \check{Z}\&*) \check{Z}^* S^*
) \check{Z}^* \& \check{Z}^* - '
 \% * \check{Z}^* , \&\check{Z}(\&

\text{\&}'' * \quad \text{\%}\check{S}S'' * \quad \text{\%}\check{S}S
 (" \% \quad - S'' S\&
 \%SS \quad S'' S(
), "--
 ' ", (\quad (\&' ((
 S'' \% \quad S'' \%

